

別記第4号様式

平成23年度 エネルギー「一村一炭素おとし」事業補助金評価報告書

平成24年5月25日

十勝総合振興局長 橋本博行 様

住所 帯広市西2条南10丁目10番地
コンソーシアムの名称及び代表者氏名
とから慶・真冬のまごころコンソーシアム
株式会社エネノワークスミヤコ代表取締役社長 中川 裕太

平成23年11月10日付け第146号をもって交付の決定の通知を受けたエネルギー「一村一炭素おとし」補助金に係る補助金事業の成果の評価について、エネルギー「一村一炭素おとし」補助金交付要綱第14条第1項の規定により、別紙のとおり報告します。



(注) 用紙の大きさは、日本工業規格に定めるA4とし、横位置とすること。

II. 事業評価個表

番 号	措 置 名	補 助 金 事 業 名	
十商労観第1465号指令		エネルギー「一村一炭素おとし」事業	
補助金事業者名	株式会社ノラワークスジャパン	とちかの夢・真冬のマンゴーコンソーシアム	
補助金事業実施場所	河東郡音更町内		
補助金事業の概要	<p>十勝の経済人らでつくる「株式会社ノラワークスジャパン」は、新たな特産品づくりを目指して、音更町下土幌のビニルハウスでマンゴー栽培に取り組み、6月に、完熟したマンゴーを収穫した。本事業は、この実証事業で得られたデータや経験を元に、マンゴーの端境期である冬期間の出荷を目指し、温泉熱・雪氷冷熱に加え、太陽光・バイオ燃料などの新エネルギーを効率良く活用できる冷暖房設備を備えた、CO2ゼロミッション型ビニルハウスを新設し、本格的な栽培を行う。</p> <p>また、本事業は、寒さの厳しい北海道におけるマンゴー栽培の技術や設備・システムを確立し、十勝管内の他地域に普及することにより、農閑期の新たな産業づくりを促進する。</p>		
総 事 業 費	43,473 千円	補助金充当額	30,000 千円
		うち文部科学省分	千円
		うち経済産業省分	千円
補助金事業の成果及び評価	<p>1. 条件が整う農業関係者等に確立したノウハウ（栽培技術）を広げ十勝がマンゴーの一大生産地になり、特産品として全国に発信する効果は大きく、2. 冬期間、農業休閑期にマンゴー生産を行うことで農業者の所得が向上し、新たな雇用ができた。又、3. マンゴーの製品は果物として商品出荷し、はね品を加工原料とし提供することにより、新たな商品開発が見込めることから産業創出が可能となる。更に、4. 本事業のマンゴー栽培技術とシステムを応用し他の野菜や果物の農業生産を行うことが出来るため、秘めた可能性は計り知れない。</p>		
補助金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
CO2ゼロミッション型ビニルハウス施設	入札	株式会社ネクサス	38,650 千円
システムマニュアル 制作費	随意契約	株式会社ズコーシャ	3,283 千円
マンゴー苗木購入費	随意契約	はまゆう農協協同組合	1,520 千円
検討会議費	随意契約	かじのビル株式会社	20 千円
			千円
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
補助金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			

別 紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	補助事業の名称	補助金事業者名	補助金事業に 要した費用	補助金充当額	備考
十商労観 第1465号 指令		エネルギー「一村一炭素お とし」事業	とかちの夢・真冬のマンゴー コンソーシアム	43,473,000	30,000,000	